

### 3 収集・保存

#### 1 収蔵作品数

開館準備をしていた平成6年度から令和4年度まで、鏑木清方のご遺族から10回にわたり鎌倉市に寄贈された。

その他にも個人ご所蔵家から寄贈を受け、その内訳は以下の通りである。

寄 贈	登録部門							
	作品等	下絵等	スケッチ	挿絵等	遺愛品	書籍類	その他資料	計
開館時～平成18年度	92	261	284	1,474	293	5,615	697	8,716
追加収集（～令和元年度）	25	8	2	9	—	670	567	1,281
追加収集（令和2年度）	45	29	25	12	31	—	697	839
追加収集（令和3年度）	5	3	53	137	—	3	96	297
追加収集（令和4年度）	5	1	5	2	—	2	25	40
計	172	302	369	1,634	324	6,290	2,082	11,173

作品等	下絵等	スケッチ	挿絵等	その他
172	302	369	1,634	8,696 (内 書籍 6,290 点)

収蔵品・資料総計	11,173 点
----------	----------

\*収蔵作品の詳細に関しては、『鏑木清方記念美術館 収蔵品図録』に掲載

#### 2 令和4年度追加収集作品

\*は「主な新収蔵品」に図版を掲載。

作品名	制作年	材質形状	寸法 (cm)	寄贈者
-----	-----	------	---------	-----

##### 【作品】

鏑木清方作《春秋》*	大正14年頃	絹本着色・軸 (対幅)	(各) 133.8×30.0	内山京子氏
柴田是真作《蒼鷹図》*	幕末～ 明治初期	絹本着色・軸	92.0×23.8	内山京子氏
山川秀峰作《美人図》(仮題)	昭和前期	絹本着色・軸	130.3×35.8	木下智雄氏
小早川清作《美人図》(仮題)	不詳	紙本淡彩・軸	116.2×32.3	手島裕氏、美智子氏
七代鳥居清忠作《梅王》	不詳	絹本着色・軸	106.2×27.0	清元美多郎氏

##### 【下絵】

木村荘八作《明治の頃の夜更け》	昭和17年	紙・鉛筆淡彩・額	20.7×27.8	清元美多郎氏
-----------------	-------	----------	-----------	--------

【スケッチ】

木村荘八作《明治の頃の夜更け》	昭和 17 年	紙・ペン・額	14.3×11.2	清元美多郎氏
木村荘八作《小猿七之助》	昭和 28 年	キャンバス・ペン・額	15.4×12.4	
木村荘八作《洲崎八幡楼》	不詳	紙・ペン・彩色・額	24.0×26.8	
木村荘八作《川上音二郎 喜多村 緑郎像》	不詳	紙・ペン・彩色・額	10.5×13.6	

【資料】

花柳章太郎作《螢》	不詳	淡彩・団扇・軸	30.0×34.0	清元美多郎氏
花柳章太郎作《網模様燈籠菊桐 深川洲崎堤の場》	不詳	七宝焼・額	11.8×16.5	
花柳章太郎作《八月満月の茶屋》	不詳	ガラス着色・額	8.1×12.6	
花柳章太郎作《椿》/作陶・十六代 永楽善五郎	不詳	絵付皿	18.0	
花柳章太郎作《スケッチ集》(19 点)	不詳	水彩・画帳	29.2×20.8	
小村雪岱作《美南見十二候》	不詳	紙・木版摺・軸	17.6×24.3	
小村雪岱作 舞台デザイン原画	不詳	紙本着色・額	7.2×19.1	
十三代片岡仁左衛門作《差し出し (面明かり)》	不詳	紙本淡彩・軸	36.0×51.3	

【挿絵】

小村雪岱作・邦枝完二著「樋口一葉」『婦女界』挿絵原画	昭和 8 年	紙・木版摺・額	20.7×13.5	清元美多郎氏
小村雪岱作《江戸娘》	不詳	紙本・墨・額	11.8×11.6	

主な新収蔵品



鎌木清方作《春秋》  
大正 14 年頃 絹本着色・軸(対幅)  
(各)133.8×30.0 cm



柴田是真作《蒼鷹図》  
幕末～明治初期 絹本着色・軸  
92.0×23.8 cm



山川秀峰作《美人図》(仮題)  
昭和前期 絹本着色・軸  
130.3×35.8



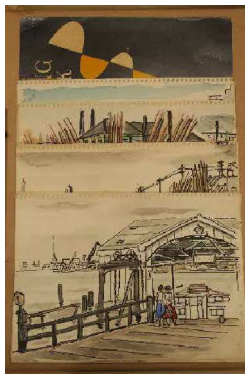
小早川清作《美人図》(仮題)  
不詳 紙本淡彩・軸  
116.2×32.3 cm



七代鳥居清忠作《梅王》  
不詳 絹本着色・軸  
106.2×27.0 cm



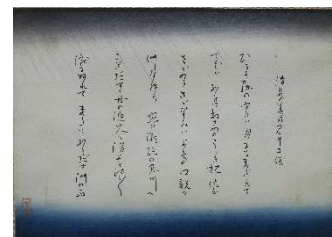
木村莊八作《小猿七之助》  
昭和 28 年 キャンバス・ペン・額  
15.4×12.4 cm



花柳章太郎作《スケッチ集》(19 点)  
不詳 水彩・画帳 29.2×20.8 cm



小村雪岱・邦枝完二著「樋口一  
葉』『婦女界』挿絵原画 昭和 8  
年 紙・木版摺・額 20.7×13.5  
cm



小村雪岱作《美南見十二候》  
不詳 紙・木版摺・軸  
17.6×24.3 cm

### 3 保存修復作品

作品名	修復前	修復後	依頼先
濡衣	扇面画、シミ・汚れ	シミ・汚れの調査、クリーニング	(株)修護
條野採掬作 採掬翁遺墨	仮卷子	卷子、箱製作	(株)松岡表具店
風景(池)	額装、無反射ガラス	アクリルガラスに交換	(株)トップアート
風景(里)	額装、無反射ガラス	アクリルガラスに交換	(株)トップアート
写真資料 253 点	紙焼き	デジタルデータ化	(株)堀内カラー
			計 257 点

## 4 貸出事業

### 特別展「没後 50 年 鏑木清方展」

会場: 東京国立近代美術館、京都国立近代美術館

会期: 令和 4 年 3 月 18 日～5 月 8 日 / 令和 4 年 5 月 27 日～7 月 10 日

貸出作品名: 《一葉女史の墓》、《秋宵》、《深沙大王》、《金色夜叉の絵看板》、《曲亭馬琴》、  
《早春》、《ためさるゝ日》(右幅)、《夏の生活》、《雪空》、《水汲》、《夕立雲》、  
《金沢絵日記》、《朝涼》、《註文帖》、《築地明石町》(下絵)、《新富町》(下絵)、  
《浜町河岸》(下絵)、《にごりえ》、《慶喜恭順》、《朝夕安居》、《先師の面影》

## 4 調査・研究

### 1 刊行図録

#### 叢書 23 「清方が描いた子どもの世界」

##### — 『少年世界』『少女世界』『少年界』『少女界』掲載口絵等所収 —

発行年月日 令和 5 年 3 月 10 日

#### 掲載内容

「明治から大正初期に描いた子ども」「家族へのまなざし」  
「子どもの頃の情景 —明治追懐—」のテーマごとに子どもを描いた  
作品を紹介。

- ・ 『少年世界』『少女世界』『少年界』『少女界』表紙・口絵
- ・ 『少女倶楽部』表紙絵原画
- ・ 巖谷小波・久留島武彦関連書籍 表紙・口絵  
／双六・絵葉書
- ・ 鏑木清方と巖谷小波、久留島武彦
- ・ 『少年世界』『少女世界』『少年界』『少女界』あらすじと挿絵
- ・ 巖谷小波・久留島武彦関連書籍あらすじと挿絵
- ・ 作品解説
- ・ 遠藤純「少年少女雑誌における“挿絵” ～明治大正初期の雑誌と画の役割～」
- ・ 今西彩子「明治期の少女雑誌に描かれた〈少女〉像 —『少女界』『少女世界』を中心に—」
- ・ 明治期の『少年世界』『少女世界』『少年界』『少女界』に描いた主な挿絵画家
- ・ 『世界お伽噺』『世界お伽文庫』目録
- ・ 『少年世界』『少女世界』『少年界』『少女界』挿絵等目録



### 2 デジタルアーカイブ

令和 5 年(2023)3 月に、デジタルアーカイブ「収蔵品データベース」に、新規寄贈作品の情報、  
解説、公開済みの作品の情報を追加公開した。

<http://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki/collection/>

今回新たに公開した作品は 4 点、情報更新した点数は 7 点。